

# 新型コロナワクチン接種をご検討ください

ワクチンの4回目接種は、対象者のうち、3回目接種を完了した日から5カ月以上経過した方に実施しています。接種券同封の案内に記載の予約開始日になりましたら、早めの予約をお願いします。

(対象者：60歳以上の方、18～59歳で基礎疾患を有する方等、医療従事者・高齢者施設等従事者)

また、3回目接種がお済みでない方は、初回接種による効果は時間の経過とともに著しく低下します。できる限り早めの接種をお願いします。

## 《3回目または4回目の接種券の配達・予約開始日》

接種券は予約の混雑を緩和するため、接種時期に応じて分割して送付します。

| 前回接種日       | 配達予定日     | 予約開始日       |
|-------------|-----------|-------------|
| 令和4年2月28日以前 | 発送済       | 8月2日までに順次開始 |
| 3月1日～5日     | 8月5日・8日   | 8月16日       |
| 3月6日～10日    | 8月10日・12日 | 8月18日       |
| 3月11日～15日   | 8月15日・16日 | 8月23日       |
| 3月16日～20日   | 8月22日・23日 | 8月26日       |



問合せ 健康管理課 (2階) ☎(20)1574 FAX (20)1600

## 市長が行く

カーボニュートラルとグリーンアウット

No.140

茂原市長 田中豊彦



先日、東京電力木更津支社長さんが市役所にお見えになり、この夏と冬の電力需給についての説明を受けました。皆さんもご存じの通り、世界中でカーボニュートラル

ため、電力供給不足を解消すべく、先日休止していた姉崎火力発電所を再稼働し、当面夏場の電力不足解消には何とか間に合ったようです。

地震多発の日本では、原子力に依存することはできず、自然エネルギーでは足りず、化石燃料による火力発電に頼らなければ電力供給を維持することが難しいのかもしれない。2050年カーボ

（温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること）が叫ばれて、日本でも2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す対策が打ち出されています。一方、火力発電所の休廃止増加や、今年3月の福島沖地震の影響等による供給力不足、またコロナの影響等により経済社会構造が変化する中での電力需要の増加、さらにはウクライナ情勢等により、不確実性が高まる燃料調達のリスクなどにより、今夏今冬の電力需給は厳しい見通しとなっています。その

再生可能エネルギーが目玉とされていますが、今のところ、夏場で太陽光発電や水力発電では20%の供給力で、火力発電をカバーできるところまでは至っていないため、火力発電所が故障や何らかのトラブルなどで稼働しなくなる

と、たちまち電力供給不足が心配されることになってしまっています。また、冬場の供給能力に至っては、太陽光発電の発電量が急激にダウンするた

め、今の状況でもぎりぎりの供給力しかなく、おそらく1月2月には、さらなる節電要請が行われると思います。

力に見直し、一人一人が無駄な電力を使わないよう心掛けていくことは、大切なことです。ブラックアウトを避けるためにも！

(7月14日執筆)

お知らせ

市では、広報紙の郵送を希望される方に無料で郵送しています。メール申込み 秘書広報課(3階) ☎(20)1512 FAX (20)1601

